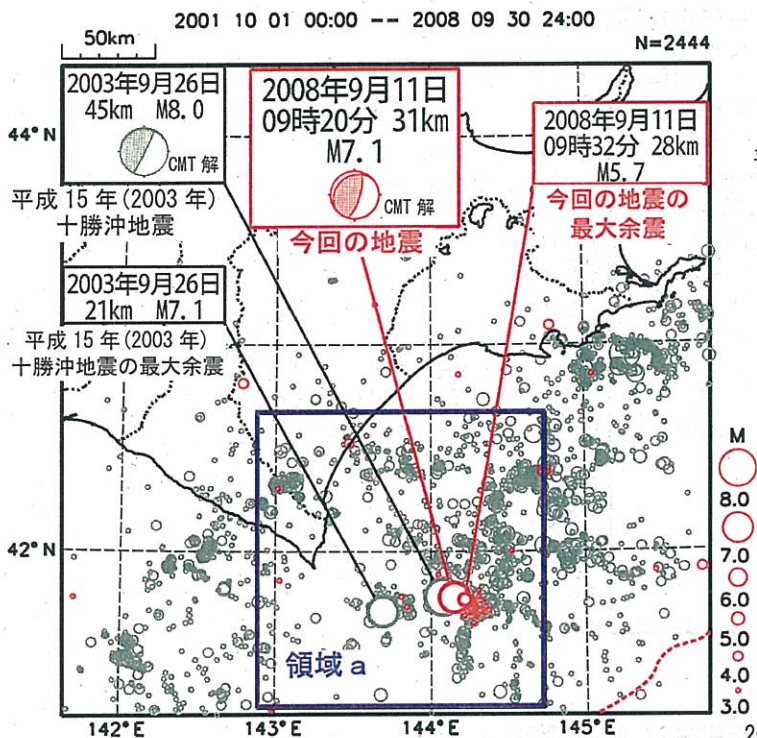


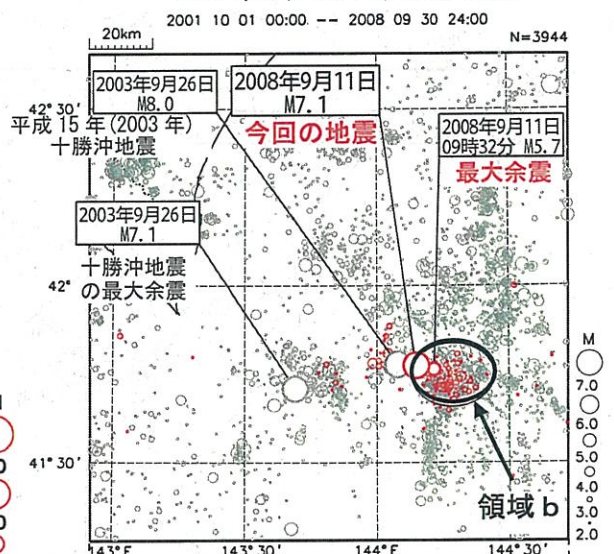
9月11日 十勝沖の地震

プレート境界、M7.1、平成15年(2003年)十勝沖地震の震源近傍

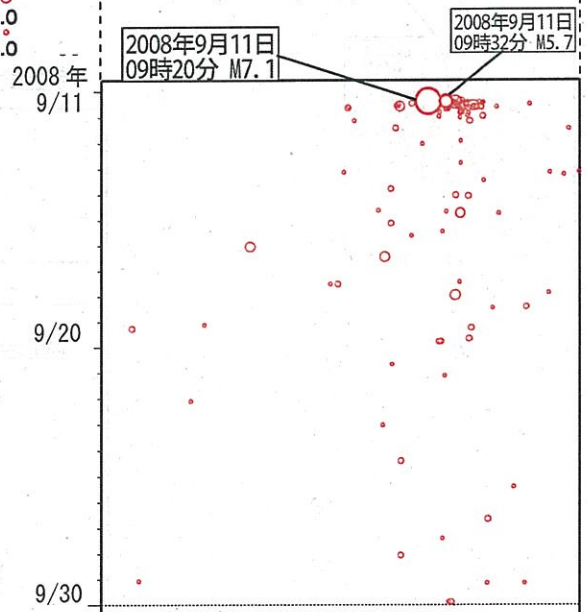
震央分布図 (2001年10月以降、 $M \geq 3.0$ 、深さ90km以浅)



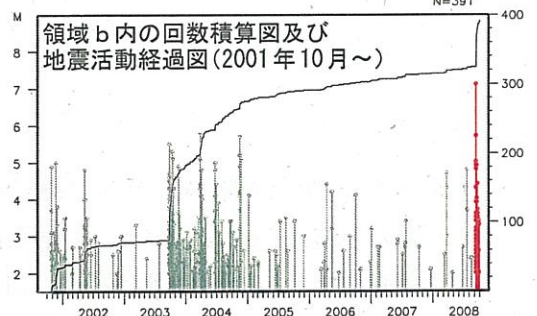
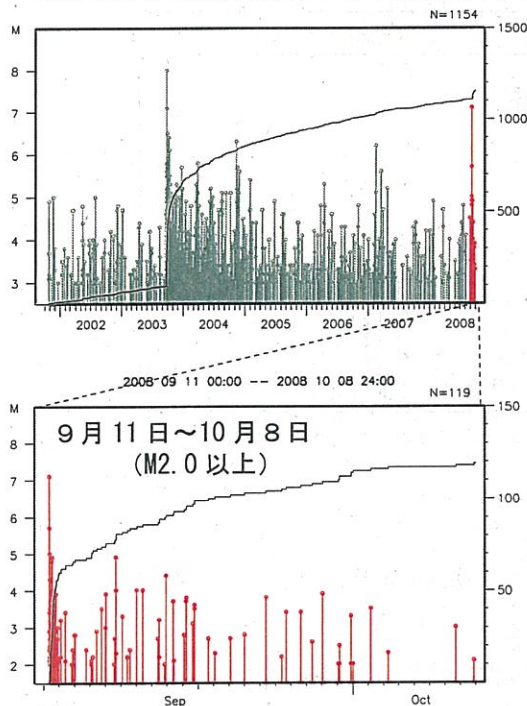
領域aの拡大図 (2001年10月1日 ~ 2008年9月30日、 $M2.0$ 以上)



上図の時空間分布図 (東西方向) (2008年9月11日~)



領域a内の地震活動経過図、回数積算図



2008年9月11日09時20分に十勝沖でM7.1(深さ31km、最大震度5弱)の地震が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。今回の地震は、2003年9月26日のM8.0の地震(平成15年(2003年)十勝沖地震)の震源近傍で発生している。

今回の地震の最大余震は同日09時32分のM5.7の地震(最大震度2)で、活動は順調に減衰してきている。